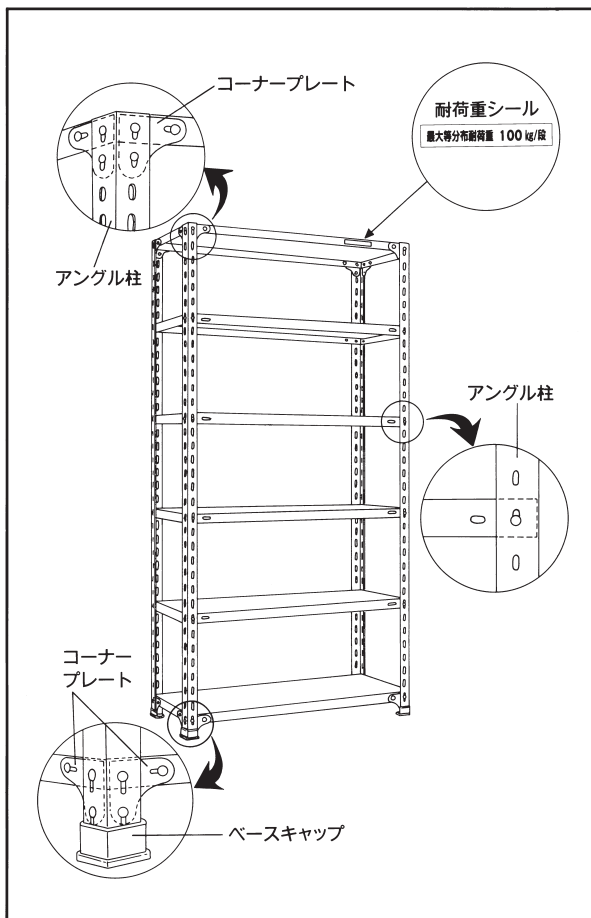


軽量ラック取扱説明書

この度は軽量ラックをお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
この説明書は、製品の使用上の注意事項と組立の手順について記載しています。組立・ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しく組立後、安全にご使用下さい。また製品を末長くご使用いただくために、この説明書は大切に保存して下さい。



組立・御使用前に必ずこの「取扱説明書」をお読み下さい。

⚠️ 警告

この警告事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容が記載されています。

●耐荷重より重いものを載せないで下さい。

耐荷重より重いものを載せると棚板が破損し、荷物が落下し、けがをする恐れがあります。

●集中荷重はかけないでください。

棚1段当たりの耐荷重は等分布荷重です。1箇所に重いものを載せると耐荷重範囲内でも棚板が変形し、破損する恐れがあります。

●1台(1連)当たりの総耐荷重を超えて使用しないで下さい。

棚1台(1連)当たりの総耐荷重には制限があります。制限を超えて使用すると破損したり事故になることがあります。

■各タイプ別耐荷重表

タイプ	1段当たりの耐荷重 (等分布耐荷重)	1台当たりの総耐荷重 (総耐荷重※天板を除く)	
		1800H以下	2400H以下
L O	100kg/1段当たり	500kg/1台当たり	400kg/1台当たり
L N	100kg/1段当たり	1000kg/1台当たり	800kg/1台当たり
L P	100kg/1段当たり	1000kg/1台当たり	800kg/1台当たり

【注意】棚段数が標準より多い場合には総耐荷重は低減します。
※添付の最大等分布耐荷重シールを人が見える位置に必ず貼り付けてご使用下さい。1台につき2枚入っています。

●安全部品(コーナープレート、ボルト等)をはずして使用しないで下さい。

事故によってけがをすることがあります。

●分解・組立・廃棄する時は専門業者にお任せ下さい。

⚠️ 注意

この注意事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容が記載されています。

【設置条件について】

- この製品は室内または屋内用です。屋外で使用されますと錆について強度が低下する恐れがあります。
- ラック本体を保つように調整を行って下さい。
水平が保たれない不安定な床面に設置されますと転倒してけがをしたり荷物が落下し破損する恐れがあります。
- 支柱ベース部は集中荷重がかかりますので、ラック設置に適した強度を持った床面に設置して下さい。

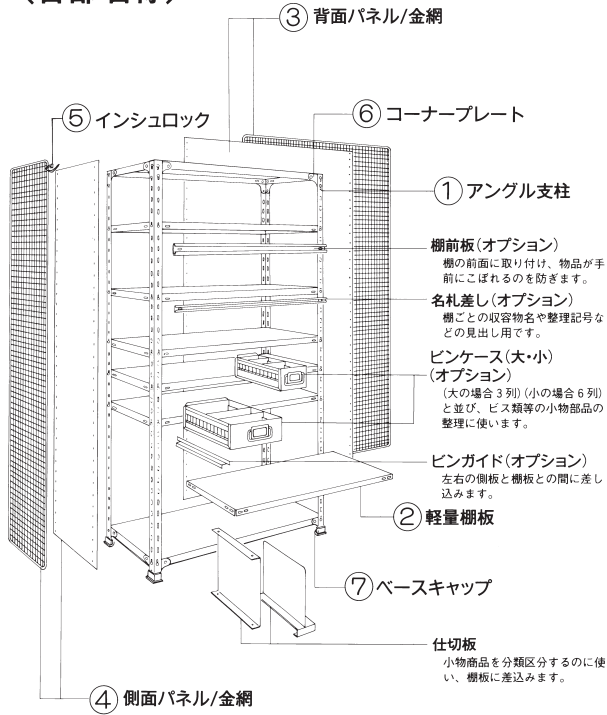
【安全にご使用いただくために】

- 棚板に足をかけたり上にあがったりしないで下さい。
転倒してけがをしたり、棚が変形する恐れがあります。
- フォークリフトで荷物を載せないで下さい。
衝撃荷重がかかり耐荷重範囲内でも棚板が変形したり、破損する恐れがあります。
- 最上段の棚板に荷物を載せないで下さい。
棚本体が倒れ、荷物が破損したり、けがをする恐れがあります。
- 棚本体に寄りかからないで下さい。
棚の積載物、積載量によって、棚が倒れけがをする恐れがあります。
- 製品の孔に指を入れないで下さい。
孔に指を入れると、けがをする恐れがあります。
- ボルトやナットがゆるんだまま使用しないで下さい。
棚が傾いたり、破損する恐れがあります。使用中にボルトやナットの緩みによるガタツキが生じたら必ず増締めをしてから使用して下さい。
- 最上段の棚板は必ず支柱の上端に取り付けて下さい。
支柱の角でけがをすることがあります。
- 危険物は収納しないで下さい。
人体や衣服等を傷つけることがあります。
- 異常を発見したまま使用しないで下さい。
棚が破損してけがをすることがあります。
- この製品を第三者に譲渡、貸し出しを行う際は、本取扱説明書を添えてお渡し下さい。

軽量ラック組立手順

保存用

<各部名称>



下記の部品明細に基づき各部品が揃っているかどうか確認して下さい。万一、不足の品、不良品がございましたらご購入先へご連絡下さい。

部品明細

番号	品名	LO(オープン)	LP(パネル)	LN(金網)
①	アングル支柱	4	4	4
②	軽量棚板	N	N	N
③	背面パネル/金網	~	1	1
④	側面パネル/金網	~	2	2
⑤	インシュロック	~	~	30
⑥	コーナープレート	16	~	16
⑦	ベースキャップ	4	4	4
⑧	B, N, W	84(6段まで)	50(6段まで)	84(6段まで)
⑨	耐荷重シール	2	2	2
⑩	取扱説明書	1	1	1

※1台分の明細を示します。※Nは棚板枚数を示します。



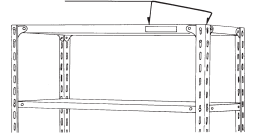
警告

耐荷重より重いものを載せないで下さい。
集中荷重をかけないで下さい。
棚が破損し事故になることがあります。

●耐荷重シールの取付け

組立手順に従って棚が完成しましたら人が見やすい位置に添付の最大等分布耐荷重シールを必ず貼り付けて下さい。(正面・背面共)

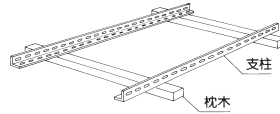
最大等分布耐荷重シール



<オープン(LO)・金網型(LN)>

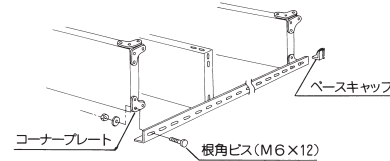
① 支柱を並べてください

●下からボルトが差し込みやすいように枕木などを敷いて下さい。



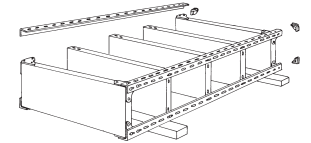
② 棚板を仮止めします。

●最上段棚板を上から1つ目に、最下段は下から2つ目の孔に合わせてボルトを取付けます。その際、下図のようにコーナープレートをセットします。



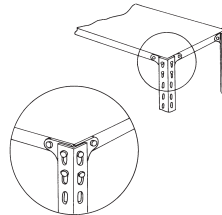
③ 残りの支柱を取付けます。

●コーナープレート、ベースキャップ共②と同じ要領で取り付けます。



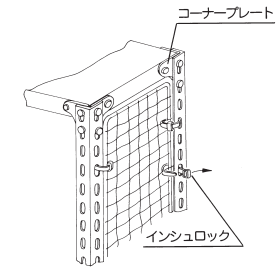
④ 仕上げ(本締め)

●棚のゆがみを調整しながらボルトを固く締め付けて下さい。



オプション金網取付方法

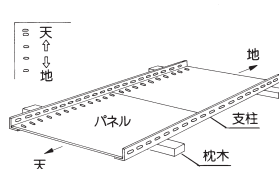
●①~④の手順で組み上がった棚に金網を取付けます。金網は支柱の孔の空いた所に付属のインシュロックで縛り付けます(1面につき8~10ヶ所)



<パネル型(LP)>

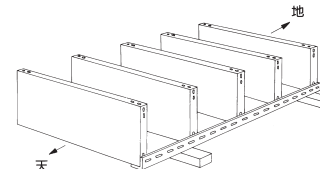
① 支柱を並べてください。

●下からボルトが差し込みやすいように枕木などを敷いて下さい。パネルは孔が連続してあいてる方が上側になります。



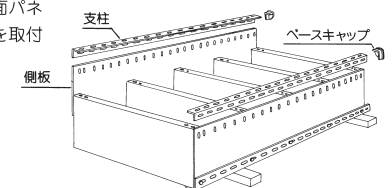
② 棚板・背面パネルを仮止めします。

●最上段棚板を上から1つ目に、最下段は下から2つ目の孔に合わせて、背面パネルを挟み込みボルトを取付けます。



③ 側面パネルと残りの支柱を取付け本締めします。

●支柱と棚板の間に側面パネルを挟み込みボルトを取付けます。



【注意】パネル型の場合はコーナープレートは不要です。

【分割パネルの場合】

右図のようにパネルの下から1つ目の孔と上から2つ目の孔を合わせパネルと支柱をボルトで締めます。この孔に棚板を取付けるときには棚板も同じボルトで締めます。

